

TVスタンド
取扱い及び組立説明書

PDR-TD17SV・22SV

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧ください、
正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読みください

- 軍手などで保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分ご注意ください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

付属工具

付属工具を使っての組み立てがあります。

ドライバー

ドライバーを使っての組み立てがあります。

2人組立

2人以上で作業を行ってください。

左右共通

組み立てに左右共通のパーツを使用します。

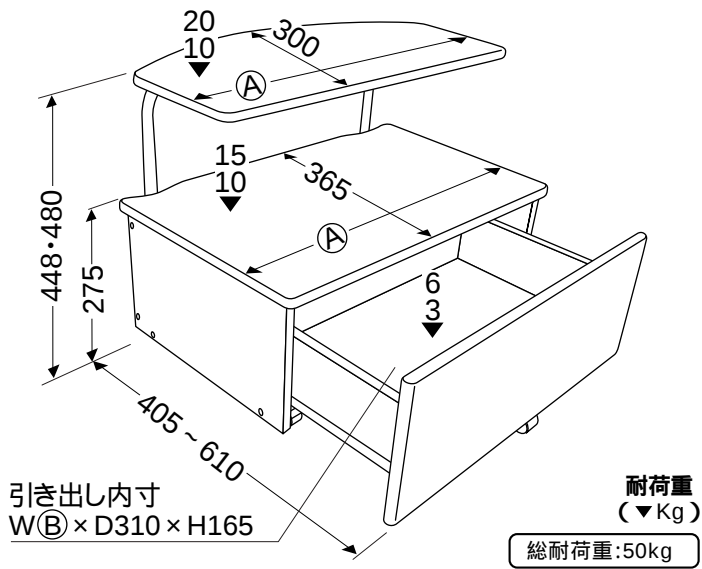
左右有り

右用と左用とで部材の形状が異なります。組み立て間違いのないようご注意ください。

商品に関するお問い合わせは ●エレコム 総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間
9:00～12:00
13:00～18:00

年中無休



	(A)	(B)
PDR-TD17SV	480	370
PDR-TD22SV	600	490

- 総耐荷重
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください
- 平均分布耐荷重(図面中の上の数値)
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください
- 中心付近耐荷重(図面の下の数値)
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

部品一覧

組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

トップ天板 1枚

天板フレーム 2本

天板補強パイプ 1本

天板 1枚

左サイドパネル 1枚

右サイドパネル 1枚

背板 1枚

底板 1枚

引き出し前板 1枚

右引き出しサイドパネル 1枚

左引き出しサイドパネル 1枚

引き出し背板 1枚

引き出し底板 1枚

引き出しキャスター 1個

ボルト(M6×40)

A 8本

ボルト(M6×35)

B 6本

ボルト(M6×26)

C 4本

ボルト(M4×12)

D 2本

連結ボルト(大)

E 4本

連結ボルト(小)

F 8本

フレーム樹脂

G 2本

六角レンチ

付属工具 1本

組立説明

本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具 & ご用意いただくもの



プラス・マイナス
ドライバー



軍手

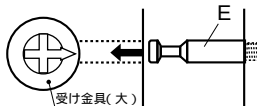
1

- 図のように天板 を裏返しに置き、⊕ドライバーで
連結ボルト(大)Eを取り付けます。
- 左サイドパネル ・右サイドパネル を図のように差し込み、
受け金具(大)をロックして固定します。(別図1参照)

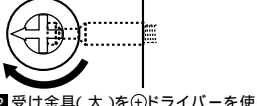


別図1

受け金具(大)側 ← 連結ボルト(大)側



1 連結ボルト(大)Eを差し込みます。



2 受け金具(大)を⊕ドライバーを使い
時計回りに回してロックします。

連結ボルトが奥まで差し込めない場合、ドライバーの
先などで受け金具の差し込み穴を合わせてください

2

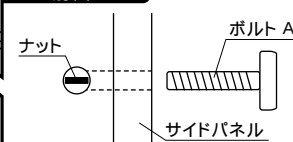
- 図のようにナットが内側になるように、背板 を設置し、
ボルトAで仮止めします。(別図2参照)
- ストッパー付キャスターが前になるように、
底板 をボルトAで仮止めします。(別図2参照)
- すべてのボルトを完全に固定し、本体を起こします。



ストッパー付
キャスターが前

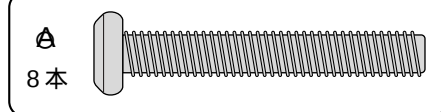
ナットが内側
になるように

別図2



ナットの溝を⊕ドライバーを
使って垂直にする

ボルトが奥まで差し込めない場合、ドライバーの
先などでナットの差し込み穴を合わせてください



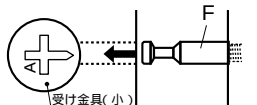
4

- 図のように引き出し前板 を裏返しに置き、
⊕ドライバーで連結ボルト(小)Fを取り付けます。
- ⊕ドライバーで引き出しキャスター をボルトDで取り付けます。
- 工程③で組み立てた引き出しを図のように差し込み、
受け金具(小)をロックして固定します。(別図3参照)



別図3

受け金具(小)側 ← 連結ボルト(小)側



1 連結ボルト(小)Fを差し込みます。

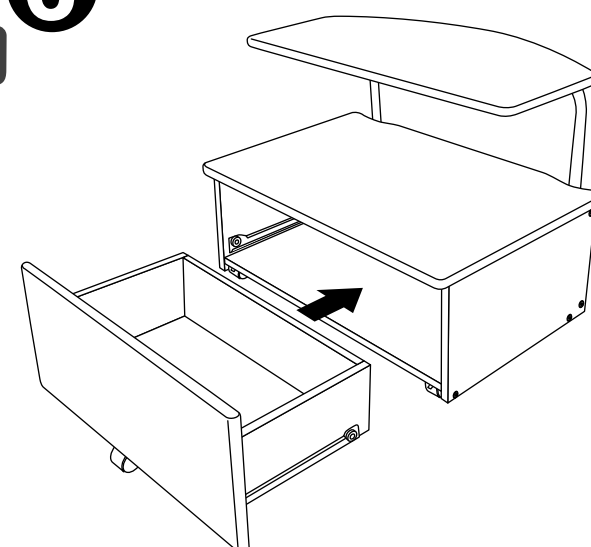


2 受け金具(小)を⊕ドライバーを使い
時計回りに回してロックします。

連結ボルトが奥まで差し込めない場合、ドライバーの
先などで受け金具の差し込み穴を合わせてください

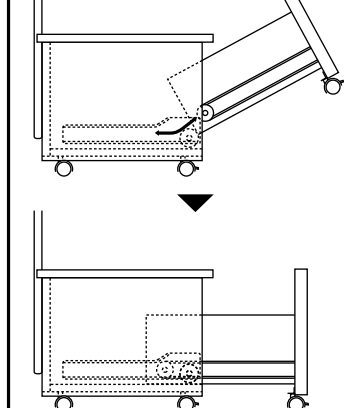
6

- 最後に引き出しを図のように差し込んで、組立完了です。(別図4参照)



別図4

引き出しを斜めにして
差し込みます。

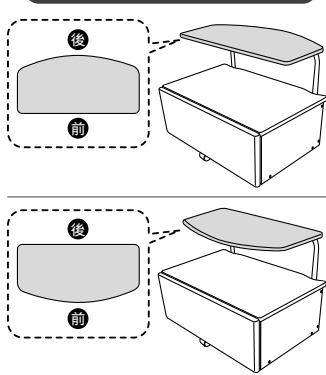


5

- 本体の背面に天板フレーム をボルトBで仮止めします。
- ⚠天板フレーム は2段の内、お好みの高さに取り付けてください。
- 図のように天板補強パイプ の両側に、フレーム樹脂Gを
挟み込むようにボルトBで仮止めします。
- トップ天板 をお好みの向きで天板フレーム の上に置き、
ボルトCで固定します。
- 仮止めしておいたすべてのボルトを固定します。



トップ天板①はどちらの
向きでも取り付けができます



図は上の段に取り
付ける場合です

